

平成20年11月12日

各 位

会 社 名 オンキヨー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 大拙直人
(JASDAQ・コード6729)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役常務執行役員経営管理本部長 岡谷茂美
電 話 03-3242-0100

(訂正)「平成21年3月期 第2四半期決算短信」の一部訂正について

平成20年11月7日に発表いたしました「平成21年3月期 第2四半期決算短信」につきまして、一部訂正がありますので、下記の通りお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

訂正箇所

【2ページ】

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(訂正前)

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① AVC事業

海外市場の当累計期間売上高は、前年度に主要市場で高い評価を受けたニューAVレシーバーシリーズをさらに機能アップして市場投入した新製品が高く評価されたことにより、前年同期比36億45百万円増収の140億80百万円となりました。一方、国内市場では9月に発売を開始したミニシステムなどの新製品投入効果はあったもののシステム商品の市場縮小傾向が続き、AV機器の販売は前年度並みにとどまりましたが、SOTECブランドPC事業の寄与により、当累計期間売上高は前年同期比53億70百万円増収の113億3百万円となりました。以上により、AVC事業の売上高は、前年同期比90億16百万円増収の253億83百万円となりました。一方、営業利益は、原材料価格の高止まりや9月発売予定のPCが一部10月以降にずれ込んだ事などにより3億33百万円となりました。

② OEM事業

OEM事業の当累計期間売上高は、テクノエイトグループの売上高97億32百万円が大きく寄与し、前年同期比107億39百万円増収の156億32百万円となりました。スピーカー関連製品の売上高は、ゲーム機器、フラットテレビ向けスピーカーなどの受注が増加したことにより、前年同期比10億6百万円増収の59億円となりました。一方、営業損益は、テクノエイトグループの利益貢献があったものの、原材料価格の高騰によりスピーカー関連製品の採算性が回復せず1億56百万円の営業損失となりました。

(訂正後)

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① AVC事業

海外市場の当累計期間売上高は、前年度に主要市場で高い評価を受けたニューAVレシーバーシリーズをさらに機能アップして市場投入した新製品が高く評価されたことにより、前年同期比36億45百万円増収の140億

80 百万円となりました。一方、国内市場では9月に発売を開始したミニシステムなどの新製品投入効果はあったもののシステム商品の市場縮小傾向が続き、AV機器の販売は前年度並みにとどまりましたが、SOTECブランドPC事業の寄与により、当累計期間売上高は前年同期比53億70百万円増収の113億3百万円となりました。以上により、AVC事業の売上高は、前年同期比90億16百万円増収の253億83百万円となりました。一方、営業利益は、原材料価格の高止まりや9月発売予定のPCが一部10月以降にずれ込んだ事などにより4億92百万円となりました。

② OEM事業

OEM事業の当累計期間売上高は、テクノエイトグループの売上高97億32百万円が大きく寄与し、前年同期比107億39百万円増収の156億32百万円となりました。スピーカー関連製品の売上高は、ゲーム機器、フラットテレビ向けスピーカーなどの受注が増加したことにより、前年同期比10億6百万円増収の59億円となりました。一方、営業損益は、テクノエイトグループの利益貢献があったものの、原材料価格の高騰によりスピーカー関連製品の採算性が回復せず62百万円の営業損失となりました。

【8ページ】

5. 四半期連結財務諸表

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

(訂正前)

当連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	AVC事業 (千円)	OEM事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	25,383,873	15,632,292	261,664	763,476	42,041,307	—	42,041,307
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	<u>210,410</u>	<u>758,574</u>	—	51,490	<u>1,020,476</u>	<u>(1,020,476)</u>	—
計	<u>25,594,283</u>	<u>16,390,867</u>	261,664	814,966	<u>43,061,783</u>	<u>(1,020,476)</u>	42,041,307
営業費用	<u>25,260,481</u>	<u>16,547,813</u>	89,277	878,110	42,775,682	<u>(923,060)</u>	41,852,622
営業利益又は営業損失(△)	<u>333,802</u>	<u>△156,945</u>	172,387	△63,143	<u>286,101</u>	<u>(97,416)</u>	188,685

(訂正後)

当連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	AVC事業 (千円)	OEM事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	25,383,873	15,632,292	261,664	763,476	42,041,307	—	42,041,307
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	<u>235,038</u>	<u>986,737</u>	—	51,490	<u>1,273,265</u>	<u>(1,273,265)</u>	—
計	<u>25,618,911</u>	<u>16,619,030</u>	261,664	814,966	<u>43,314,572</u>	<u>(1,273,265)</u>	42,041,307
営業費用	<u>25,126,775</u>	<u>16,681,519</u>	89,277	878,110	42,775,682	<u>(923,060)</u>	41,852,622
営業利益又は営業損失(△)	<u>492,136</u>	<u>△62,490</u>	172,387	△63,143	<u>538,891</u>	<u>(350,206)</u>	188,685

以上